



## 牛肉を楽しむ2月の食卓

「2(に)」と「9(く)」の語呂合わせで、2月9日は年に一度の、また29日は月に一度の「肉の日」です。そこで今回は家計調査を基に牛肉について調べてみました。

「肉の日」を打ち出した折込チラシを目にすることも多い近年、特に2017年(平成29年)から2月9日を年に一度の「肉の日」としてキャンペーンがされており、例えばうるう年であった2020年2月について見ると、図1に示されるように2月9日と29日は牛肉の支出金額が相対的に高く、消費行動に表れています。

2014年から2016年及び2017年から2019年の1世帯当たりの牛肉の年間支出金額をみると、京都市は、都道府県庁所在市・政令指定都市中1位でした。これは全国平均に比べ、1.7倍を超える金額です。なお上位5位の都市が全て近畿圏であることから、同圏の食文化では他の圏域に比べ、牛肉が日常に浸透している様子がわかります。(表1)

牛肉を使った料理としては、すき焼きや焼き肉、肉じゃが、牛丼などが人気メニューとしてあげられますが、これらの料理で牛肉とともに具材として使用されるたまねぎ、ネギの2017年から2019年の1世帯当たりの年間支出金額についても、都道府県庁所在市・政令指定都市中、京都市は1位若しくは2位でした。(表2)

すき焼きは京都が発祥の地であるという説もあり、京都では昔から牛肉が好まれたようです。また、「上を向いて歩こう」という歌謡曲が、アメリカ合衆国では「SUKIYAKI」と名前を変えてヒットした等、海外でも日本を代表する食べ物と考えられており、国民食の一つと言えるでしょう。

寒さが厳しいこの時季は、体も心もあたたまる料理が嬉しい季節です。すき焼きやあっさりとしゃぶしゃぶ、ときには濃厚なビーフシチューなど、牛肉と野菜を使った料理を自宅で楽しみ、来たるべき春からの活動を支えるエネルギーを蓄えるのはいかがでしょうか。

図1 1世帯当たりの牛肉の日別支出金額 (全国2020年2月)

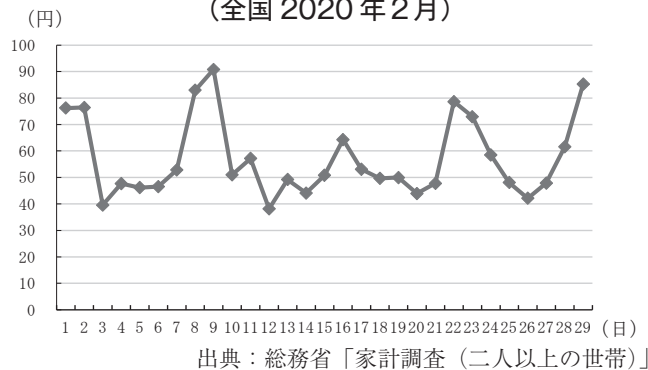


表1 1世帯当たりの牛肉の年間支出金額 都道府県庁所在市・政令指定都市ランキング

順位	2014年～2016年平均		2017年～2019年平均	
	年間支出金額(円)		年間支出金額(円)	
	全国	21,361	全国	21,670
1位	京都市	37,384	京都市	37,171
2位	大津市	37,209	大津市	36,838
3位	和歌山市	36,525	奈良市	36,541
4位	奈良市	36,326	和歌山市	35,908
5位	大阪市	33,976	堺市	35,641

出典：総務省「家計調査(二人以上の世帯)」

表2 1世帯当たりのたまねぎ・ネギの年間支出金額 都道府県庁所在市・政令指定都市ランキング

順位	2017年～2019年平均			
	たまねぎ		ネギ	
	年間支出金額(円)		年間支出金額(円)	
	全国	3,216	全国	3,149
1位	京都市	3,941	静岡市	4,297
2位	那覇市	3,934	京都市	4,091
3位	相模原市	3,760	名古屋市	4,055
4位	横浜市	3,707	大阪市	4,041
5位	川崎市	3,691	東京都区部	3,966

出典：総務省「家計調査(二人以上の世帯)」